

平成18年度 「ひと、輝くまち 倉敷。」市民企画提案事業 事業実績報告書

| | | | |
|-----|------------------------|-------|---------|
| 事業名 | 乳幼児子育て支援事業（親子いきいき育児教室） | | |
| 団体名 | ひよこ教室 | 市担当部署 | 保健所保健課 |
| 事業費 | 107,541円 | 市の負担額 | 34,221円 |

| | |
|----------|---|
| 事業の目的・概要 | <p>【目的】</p> <p>乳児期早期からの育児教室を開催することによって、親の孤立化や育児不安、育児ノイローゼ、児童虐待を予防し、育児がより楽しくできるようにする。また、健全な発達が実現するよう月齢に応じた遊びの紹介や育児の専門的な知識の提供、相談をおこなう。同時に発達面で経過観察の必要な子どもにもきめ細かなフォローと具体的な発達援助の指導をおこない、必要な専門機関につなげていく。</p> |
| | <p>【概要】</p> <p>当教室では上記の目的に沿って以下のような特徴を持った親子教室を実施した。すなわち 乳児期早期から参加でき、育児不安の一番大きい時期に焦点を当てた。 発達面で経過観察の必要な児に対して早期からの継続的な発達支援を具体的に行えるよう発達の専門家が関わった。 スタッフと親、また親同士親密になれるよう週1回の頻度で育児教室を開催した。 正しい育児情報を提供し、専門的な相談ができるよう専門職による学習会を入れた。 親子とも教室に来ることが楽しくなるように季節の行事や楽しい遊びを工夫した。 お年寄りとの交流も取入れ、世代間の交流も図った。等である。</p> |

| | |
|------|--|
| 事業実績 | <p>教室は9月14日から2月22日にかけて2クール20回を予定通り開催した。参加者数は延べ141組の親子で、1回平均7.05組であった。</p> |
| | <p>教室の学習会時には、従来の専門職に加え、市からも保健師、保育課保育士に依頼し、参加者に子育て情報の提供をおこなった。</p> |
| | <p>広報活動では倉敷市の「広報くらしき」への掲載と、岡山県の「グラフおかやま」へ掲載され、市民からの反響が大きかった。</p> <p>また教室卒業後の親を組織し、子育てグループとして活動を継続した。</p> |

| | |
|---------|---|
| 事業成果・課題 | <p>教室の実施では、当初の予定通り開催でき、内容も参加者の希望も取り入れながら工夫して実施することができ、親への子育て情報の提供や親の仲間作りといった教室の目的は達成されたと考えられる。教室卒業後も子育てグループへの参加を促し、親同士のつながりを切れないように工夫した。</p> |
| | <p>また、発達面でフォローの必要なケースについては専門の相談機関や保育園等を紹介し、継続的なフォローができるようにした。</p> |
| | <p>教室の広報活動では「広報くらしき」へ掲載され、教室の問い合わせが多数あり、こうした教室が求められていることを強く感じた。対象児の年齢や居住地などを考慮して当教室に参加してもらったり、地域の母子クラブを適宜紹介した。</p> <p>課題では、保育スタッフの確保ができず、現状の2名体制のままであった。一時期保育スタッフとして保育士資格をもった方の参加希望があったが、都合でだめになった。</p> |

今後の展望

今回当教室に対して問い合わせが多数あったことなどからも、こうした教室へのニーズが高いこと、従来ある母子クラブが意外に知られていないことなどがわかった。今後は当教室をモデルとしつつ、市内の各地にこうした子育て支援の教室が広まっていくことが必要と考える。そのためにもスタッフや場所の確保、運営上の財政的基盤が必要であり、今後市としても積極的に教室の開催や、現在ある子育て教室への人的、財政的援助、参画を期待したい。

提 案 団 体 自 己 評 価 書

| | |
|------------------------------------|--|
| 事業名 | 乳幼児子育て支援事業（親子いきいき育児教室） |
| 団体名 | ひよこ教室 |
| 1 実施計画書のとおり実施できた | <input type="checkbox"/> 1 できた <input type="checkbox"/> 2 概ねできた <input type="checkbox"/> 3 あまりできなかった <input type="checkbox"/> 4 ほとんどできなかった |
| 2 1の回答で3、4と答えた場合のみ記入 | 主な理由 |
| 3 事業予算書と実績との比較 | <input type="checkbox"/> 1 ほとんど同じ <input checked="" type="checkbox"/> 2 多少の変更があった <input type="checkbox"/> 3 大幅に変更している |
| 4 3の回答で2、3と答えた場合のみ記入 | 主な理由 教室宣伝のための広報や連絡方法の変更をおこなったため、通信費が増えた。 また保険の検討のみにとどまったため、保険料を計上しなかった、等である |
| 5 事業の実施によって期待した効果をおげることができた | <input type="checkbox"/> 1 期待どおりであった <input checked="" type="checkbox"/> 2 概ねあった <input type="checkbox"/> 3 あまりなかった <input type="checkbox"/> 4 ほとんどなかった |
| 6 5の回答で、3、4と答えた場合のみ記入 | 主な理由 |
| 7 市と協働することで期待した効果を得ることができた | <input type="checkbox"/> 1 期待どおりであった <input checked="" type="checkbox"/> 2 概ねあった <input type="checkbox"/> 3 あまりなかった <input type="checkbox"/> 4 ほとんどなかった |
| 8 7の回答で3、4と答えた場合のみ記入 | 主な理由 |
| 9 その他、評価すべき点（事業を通じて気づいた点など） | 当教室のような親子教室への市民ニーズが予想以上に大きかったことがわかった。 |
| 市民企画提案事業について意見・要望など | 事業実施期間が年度途中で中途半端だった。また、事業を実施する上で市側からも積極的な提案があってもよかったと思う。企画自体は独創的で市民参加の街作りができ、よかったと思う。今後もぜひ継続していただきたい。 |

市 自 己 評 価 書

| | |
|------------------------------------|---|
| 事業名 | 乳幼児子育て支援事業（親子いきいき育児教室） |
| 市担当部署 | 倉敷市保健所 保健課 |
| 1 実施計画書のとおり実施できた | ① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった |
| 2 1の回答で3、4と答えた場合のみ記入 | 主な理由 |
| 3 事業の実施によって期待した効果をあげることができた | 1 期待どおりであった ② 概ねあった 3 あまりなかった 4 ほとんどなかった |
| 4 3の回答で、3、4と答えた場合のみ記入 | 主な理由 |
| 5 提案団体と協働で事業実施することの効果はあったか | 1 非常にあった ② あった 3 あまりなかった 4 ほとんどなかった |
| 6 5の回答の主な理由 | 地域での「子育て支援事業」という民間での社会資源は、きわめて少なく、実施内容や方法についても普遍化していない中で、この事業が核となると考えたから。 |
| 7 その他、評価すべき点（事業を通じて気づいた点など） | 本事業の目的と内容が参加者のニーズに対応したもので満足度が高かったこと。 ただし、参加者が受身でなく主体的に取り組めるよう内容も工夫が必要。今回、広報紙等で活動が紹介され、スタッフもエンパワーメントされたのではと感じた。 |
| 市民企画提案事業について意見・要望など | 「子育て支援」に係る担当部署も他課にまたがり、教室のニーズも多様であり関係調整が困難であった。 5/28の発表会は大変有効と考える。 |